



2013. 11. 19

枚田 健上席研究員、ハンス・キュール (Hans-Kühl) メダルを受賞：

ポリカルボン酸系コンクリート混和剤用ポリマーの開発

株式会社日本触媒（本社：大阪府中央区、社長：池田全徳、証券番号：4114.T）研究本部・枚田 健（ひらた つよし）上席研究員は、ポリカルボン酸系コンクリート混和剤用ポリマーの開発において、ハンス・キュール メダルをドイツ化学会から受賞いたしました。この賞は、建設化学分野において極めて独創的なテクノロジーを発明、発展させ、世界の建設産業に著しい貢献を果たした個人に贈られるものです。

当該ポリマーは、当社にて商品名：アクアロック[®]として製造販売されており、その高い減水性能が認められ、明石海峡大橋や東京湾横断道路などの高強度、高信頼性が要求される建造物に使用されています。当社は1987年に事業化し、現在、日・米・中に計10.1万トンの生産能力を持っています。

ハンス・キュール メダルは、セメント化学で著名なドイツのハンス・キュール (Hans Kühl) 教授 (1879-1969) を記念して2003年から始まり、これまでドイツ国内外で7名が受賞しています。日本では、元・花王株式会社の服部健一氏がナフタレンスルホン酸系減水剤で2003年に同賞を受賞しています。

当社は、今後も独創的で優れた技術を開発・企業化し、企業理念「テクノアメニティ、私たちはテクノロジーをもって人と社会に豊かさと快適さを提供します」の実現にまい進してまいります。



授賞式の様子 [2013/10/8、ベルリン工科大学 (独・ベルリン)]
※前列中央が枚田上席研究員

【問い合わせ先】

株式会社日本触媒 IR・広報室

TEL:03-3506-7605 〒100-0011 東京都千代田区内幸町 1-2-2